当院禁煙外来に通院中の患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2021 年 2 月～2024 年 5 月の間に、当院禁煙外来を初めて受診された方で 2 型糖尿病をお持ちの方

【研究課題名】2 型糖尿病を有する喫煙者の経口 GLP-1 阻害薬セマグルチドによる禁煙後肥満抑制効果に関する後ろ向き観察研究

【研究責任者】京都医療センター 循環器内科 医師 吉田　裕介
【研究指導者】京都医療センター 臨床研究センター長谷川 浩二

【研究の目的】
禁煙補助薬を用いると体重が増加してしまうという報告がありますが、禁煙後の体重増加に対する具体的な対処法が現在のところ確立されておりません。本研究において、80 人の患者を対象に、セマグルチド投与により禁煙後の体重増加および糖・脂質代謝マーカーといった血液検査の値で悪化の予防を含めて包括的に心血管リスクを評価します
禁煙は心血管リスクを減少させる最も簡単で有効な方法であり、禁煙推進により国民の健康増進、医療費の大幅な削減が期待されます。本研究により禁煙後の体重増加への対処法が確立すれば、さらに禁煙の有益性が増し、社会への貢献度は多大であると考えます。

【利用する診療情報】
年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、薬剤情報、外来・入院での経過、
BMI 変化率、肥満に関連する採血データ、HbA1c、血清中性脂肪、HDL-C、アディポネクチンポネクチン、酸化 LDL(AT-LDL)、好中球/リンパ球比、LOX-1, Free Light Chains, CRP

【研究期間】研究許可日より 1 年間

【個人情報の取り扱い】
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】京都医療センター　電話 075-641-9161(代表)

【研究責任者】循環器内科 医師 吉田　裕介
【研究指導者】臨床研究センター長谷川 浩二